

AMBITIOUS #131
愛知県立津島北高等学校卒業
警察官

失敗を恐れずに
チャレンジ!!

■出身高校/愛知県立津島北高等学校

■住所 愛知県津島市又吉町4-1

■URL www.tsushimakita-h.aichi-c.ed.jp

■TEL 0567-28-3414

アンビ
ジャス的

なるためには

●必要資格 / 特になし

●主な進路 / 高校卒業→警察官採用試験に合格→警察学校に入校
→各警察署に配属



——学生時代

「小学生のときから高校卒業まで野球に熱中しており、チームメイトとともに白球を追い続けていました。野球のおかげで、『努力は報われる』ということを学べたと思います。幼いころ、警察官やパトカーを見たら手を振ったり敬礼をしたりしていました。そんな私に敬礼を返してくれる警察官の姿に優しさとかっこよさを感じ、憧れを抱いたことを覚えています。そして、高校2年の進路を決めるとき、あのときのような警察官になりたいと思い、この道に進むことを決意しました」

——警察学校で学んだこと

「警察官の基礎となる刑法や刑事訴訟法などを学びながら、逮捕術や柔道の訓練に励みました。警察学校で学んだ、何事にも積極的に取り組むことの大切さや失敗を恐れない気持ち、コミュニケーションの重要性などは、今でも仕事をするときを意識しています」

——仕事内容

「現在は警察官として一人立ちし、地理案内や落とし物の手続

とことん悩み、まわりに相談しながら答えを出してください。そうすれば、自分がやりたいことがわかり、そのために今やるべきことが見えてくると思います。」



き、パトロールのほか、繁華街で発生する様々な事案に対応しています。警察官は、市民の方々のつながりが重要な仕事だと思えます。交番勤務の中で、地域の方に重要な情報を教えていただいたり、防犯や交通事故防止の活動にご協力いただくことがあります。この仕事は、地域の方のご協力あつてのことですからね」

——やりがい

「地理案内をしたときや落とし物が見つかったときに『ありがとう』、パトロールをしているときには『お疲れさま』。このよきな言葉を市民の方々からかけていただく、とてもうれしくやがいを感じます」

——なるためには

「警察官採用試験に合格しなければなりません。体力検査もあるので運動も重要です。警察学校の生活に不安があるかもしれませんが、励まし合える仲間がいるので心配いりませんよ。愛知を守りたいという同じ志を持ったみなさんと一緒に働ける日を楽しみにしています」

こん どう
近藤 哲史 さん

平成11年生まれ
愛知県中村警察署 勤務

18歳 高校卒業まで野球に熱中した青春時代。努力の大切さを学ぶ。

19歳 警察学校で、積極性や失敗を恐れない気持ちなどを学ぶ。

20歳 犯罪者を捕まえ、市民の方々が安心して暮らせる愛知県をめざす。



分
自
由